

## インピーダンス

日本共産党通研支部

http://impedance.sakura.ne.jp/  
jcp.impedance@gmail.com

No. 2567

2021 年 12 月 20 日

定価 1 部 10 円



## 中国に人権抑圧の是正と五輪憲章の遵守を求めよ

五輪開会・閉会式への政府代表の不参加は当然

(要旨)

12月13日 日本共産党委員長志位和夫

中国政府による香港、新疆ウイグル自治区での人権侵害は、中国政府自身も賛成してきた

「世界人権宣言」(1948年)、国際人権規約(66年)、ウィーン宣言(93年)など国際的な人

## 強奪した沖縄米軍基地の縮小・撤去は政府の責務

### 衆院予算委員会で赤嶺議員が追及

日本共産党の赤嶺議員は、沖縄の米軍基地は占領下でも私有財産の没収を禁じた国際法に違反し、銃剣とブルドーザーで住民の土地を奪って造られたと指摘。縮小・撤去に取り組むのは政府の責務だと主張しました。

また政府の辺野古の新基地建設の設計変更を不承認とした沖縄県の玉城知事の決定に対

し、岸田政権が法の趣旨をねじ曲げた行政不服審査請求に踏み切ったことを批判。沖縄防衛局が同じ政府の一員の国交相に不服を訴えていて「中立公正な審査など行われるはずがない」と強調しました。さらに補正予算案で801億円もの巨費を埋め立て工事費に追加計上していると指摘。「工事を着実に進める

ことが普天間飛行場の一日も早い返還につな



ストップ土砂投入を求め、辺野古の海に集結した人たち (14日)

がる」と述べる岸田首相に対し、政府の試算でもあと12年かかると批判。「普天間の危険性除去をいうなら、明日にでも運用を停止しなければならぬ。基地の縮小・撤去が岸田政権の任務だ」と訴えました。

権保障の取り決めに反するものであり、オリンピック憲章とも両立しない。大会に向け懸命に準備してきた選手たちの参加は保証されなければならぬが、政府代表の派遣は、中国での人権抑圧の黙認となかなかねず、送るべきではない。

日本政府は、中国政府に対して、従来の及び腰の態度をあらため、国際法にもとづく冷静な外交的批判によって、人権侵害の是正とオリンピック憲章の遵守を正面から求めるべきである。

(本文は共産党HPをご覧ください)

## 職場から

新型コロナウイルス。沖縄海兵隊で99人が感染した。「13日、英国で異変種オミクロン株

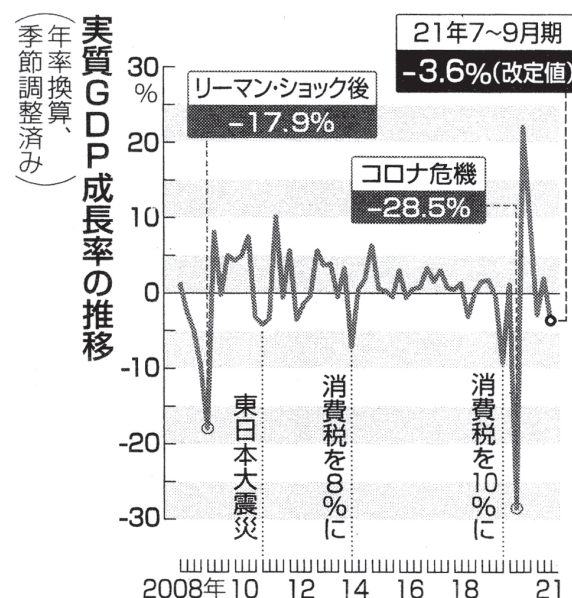


感染者が1人亡くなった」「海外から帰国後、都内で自宅待機中の女

接触者が川崎でサッカー観戦していた「関西空港検疫所の職員のオミクロン感染が判明した」

18歳以下への10万円相当の給付問題。「14日、政府が全額現金を容認した」「地方自治体

【つらへ続く】



今週の数字

GDP年率3.6%減に

インピーダンスにカンパをお願いします  
インピーダンス編集委員会

# 東京都の情報公開 黒塗り批判で今度は白塗り

## 小池知事姑息な公約破り

小池都知事は、情報公開は東京大改革の一丁目一番地」と公言し、「都民ファーストの会」も徹底的情報公開を公約しました。

ところがIR(カジノが中核)関連文書の情報公開で20年6月開示された文書は黒塗りだらけ。1年後、同一文書の情報公開請求により21年6月開示された文書は、黒塗りが白塗りに変わっていました。

東京都が非開示部分を黒塗りにしたカジノ業者との面談記録(2020年6月開示分)

カジノ事業者との面談実績(H28~31)

| 事業者名                          | 日付       | 主要参加者    | 対応者      | 主な発言 |
|-------------------------------|----------|----------|----------|------|
| H28.4.5                       | H28.4.13 | H28.9.12 | H28.7.25 | 日本に  |
|                               |          |          |          | 日本に  |
|                               |          |          |          | 社会福祉 |
|                               |          |          |          | 東京に  |
| カジノ事業者との面談実績(H28~31)          |          |          |          |      |
| 事業者名                          | 日付       | 主要参加者    | 対応者      | 主な発言 |
| H28.4.5                       | H28.4.13 | H28.9.12 | H28.7.25 | 日本に  |
|                               |          |          |          | 日本に  |
|                               |          |          |          | 社会福祉 |
|                               |          |          |          | 東京に  |
| 非開示部分を白塗りに変えた面談記録(2021年6月開示分) |          |          |          |      |
| 事業者名                          | 日付       | 主要参加者    | 対応者      | 主な発言 |
| H28.4.5                       | H28.4.13 | H28.9.12 | H28.7.25 | 日本に  |
|                               |          |          |          | 日本に  |
|                               |          |          |          | 社会福祉 |
|                               |          |          |          | 東京に  |

「しんぶん赤旗」が取材したところ、都の情報公開要綱を今年2月、都民に知らせず改定。姑息にも黒塗りでなく事実上白塗り優先に変更されていました。

この赤旗取材報道が反響が呼んでいます。『女性自身』は25日、

## 改憲阻止へ運動発展を 首長九条の会が総会

自治体の首長とその経験者130名が、所属や立場、信条の違いを超えて結集する「全国首長九条の会」の総会が12日行われました。岸田首相や日本維新の会などが改憲加速の動きを強める中で、9条改憲ストップの運動を継続・発展させるこ

とが極めて重要とする活動方針を採択しました。

総会はアピールで、憲法審査会での改憲発議の阻止、来年夏の参議院選挙で改憲勢力3分の2を食い止めることを呼びかけました。

## 読書

南杏子著  
『サイレント・ブレス  
看取りのカルテ』

幻冬舎文庫  
本体710円

三鷹駅北口から徒歩5分の在宅診療クリニックの物語。主人公は大学病院から左遷されてきた医師の倫子。謎の男が訪問してくる独身女性患者、24時間呼吸器を付けて独りで暮らす青年、消えた遺体、など6つの物語がそれぞれミステリーじみており、最後に謎が解けて、切なさとおぼろわかった気持ちになる。左遷した大学教授の

## 【職場からの続き】

の猛反発を受け、クーポンと併用する原則はなし崩しになった」

× × ×

森友改ざん訴訟、国が突如責任認め終結(15日)。「公文書改ざんを強制され自殺した赤木さんの妻が真相解明を求めた裁判だ。突然の終結は真相隠しだ」

「17日、赤木さんの妻は財務省に抗議文を提出した」

× × ×

国交省で統計データ書き換え判明。「建設工事受注動態統計のデー

タを書き換えて二重に計上していた」統計は建設業の毎月の受注動向を示す国の基幹統計の一つだ」「誰が、何のためにこういう事態を



引き起こしたのか徹底的な究明が必要だ」

× × ×

NTTが2022年から社長、副社長名での年賀状送付を廃止。「企業の間で恒例の年賀はがきによる新年の挨拶を辞める動きがあるという」背景には環境への配慮やデジタル化の進行があるようだ」

× × ×

アメリカで竜巻(10日)。「被害映像はすさまじかった」17日現在91人が亡くなった「竜巻警報が発せられたのにアマゾンなどの工場が早退を認めなかった」

× × ×

大阪でビル火災(17日)。「放火のようだ」

「24人が犠牲になった、痛ましい」

× × ×

プロ野球。2021年度MVPにセ・村上天隆内野手(ヤクルト)、パ・山本由伸投手(オリックス)が選出(15日)。「村上選手は史上最年少での受賞だ」

「山本投手の18勝5敗、防御率1.39はすごい記録だ」「新人王は、セ



は広島の大谷翔平投手、パはオリックスの宮城大弥投手が受賞した」

× × ×

カーリング。ロコ・ソラーレの北京五輪出場が決定(17日)。「韓国にプレーオフで快勝した」

一年間のご愛読ありがとうございました。

来年は1月11日から発行予定です。